

令和 7 年度和歌山支部 保険者機能強化予算案について

全国健康保険協会和歌山支部

支部医療費適正化等予算(案)

令和7年度

分野	区分	新規・継続等の区分	取組名	経費
医療費適正化対策経費	企画部門	①継続	乳幼児医療費の適正化に係る支援事業	1,003,200
		②新規	健診・レセプトデータを使用した慢性腎臓病の分析	1,100,000
	業務部門			2,104千円
				0千円
				2,104千円

広報・意見発信経費	紙媒体による広報		3,519千円
	その他の広報	③継続 県広報誌への広報(県民の友)	814,000
		④新規 WEB動画による広報	840,000
		⑤継続 広報コラムの作成業務委託	429,000
		⑥継続 シネアドの活用による広報	1,089,000
		⑦新規 立看板によるジェネリック医薬品使用促進広報	869,000
			4,041千円
		7,560千円	
合計		9,664千円	
予算枠		9,664千円	

【特別枠】

分野	区分	取組名	経費
特別枠			
合計			0千円

令和6年度

分野	区分	新規・継続等の区分	取組名	経費
医療費適正化対策経費	企画部門	(新規)	乳幼児医療費の適正化に係る支援事業	792,000
	業務部門			792千円
				0千円
				792千円

広報・意見発信経費	紙媒体による広報			3,218千円
	その他の広報	(継続)	地域情報紙とコラボ広報(LIVING和歌山)	528,000
		(継続)	県広報誌への広報(県民の友)	770,000
		(継続)	バス車両ラッピング広告による広報	528,000
		(継続)	バス車内放送広告	396,000
		(継続)	TV局のスポットCMの活用による広報	521,400
		(継続)	ラジオ広報の実施	369,600
		(継続)	広報コラムの作成業務委託	429,000
		(新規)	シネアドの活用による広報	929,500
		(新規)	事業所アンケートの実施	1,170,400
				5,642千円
			8,860千円	
合計			9,652千円	
予算枠			9,664千円	

【特別枠】

分野	区分	取組名	経費
特別枠			
合計			0千円

支部保健事業予算(案)

令和7年度

分野	区分		新規・継続等の区分	取組名	経費
健診経費	健診実施機関 実地指導旅費		—	—	100,000
	事業者健診の 結果データの 取得		—	健診機関・事業主によるデータ作成等に要する費用	693,000
		①	継続	事業者健診データ取得にかかる提供依頼書取得 勤奨及び健診結果（紙媒体）取得勤奨業務等の 外部委託	8,525,000
		小 計			9,218千円
	集団健診	②	継続	協会主催集団健診（特定健診）の実施	8,364,400
		③	継続	自治体との連携による集団健診（特定健診＋がん検診）の実施	1,650,530
		小 計			10,015千円
	健診受診 勤奨等経費	④	継続	対象者個人に対する生活習慣病予防健診の受診勤奨	514,800
		⑤	継続	被扶養者に対する個別受診（施設型）の受診勤奨	448,800
		⑥	継続	他県に住所を有する対象者への受診勤奨	382,800
		⑦	継続	和歌山県医師会との連携による 特定健診受診促進に関する事業	66,000
			—	令和8年度生活習慣病予防健診の案内（一斉発送）	578,600
			—	令和7年度特定健診の案内（一斉発送）	1,220,795
		小 計			3,212千円
	健診経費計				22,545千円
保健指導経費	保健指導諸経費		—	中間評価時の血液検査費	1,320,000
			—	医師謝金	12,800
			—	保健指導用パンフレット作成等経費	220,000
			—	保健指導用事務用品費（測定用機器類等）	100,000
			—	保健指導用図書購入費	50,000
			—	公民館等における特定保健指導	40,000
			—	保健師募集広告経費（支部）	50,000
	保健指導利用 勤奨経費	⑧	継続	特定保健指導にかかるリーフレット等の作成	1,034,000
		⑨	継続	検診車遠隔面談	220,000
		小 計			1,254千円
保健指導経費 計				3,047千円	

令和6年度

分野	区分	新規・継続等の区分	取組名	経費
健診経費	健診実施機関実地指導旅費	—	—	0
	事業者健診の結果データの取得	—	健診機関・事業主によるデータ作成等に要する費用	693千円
		継続	事業者健診データ取得にかかる提供依頼書取得勸奨及び健診結果(紙媒体)取得勸奨業務等の外部委託	8,332,500
		小 計		9,026千円
	集団健診	継続	協会主催集団健診(特定健診)の実施	3,313,200
		継続	自治体との連携による集団健診(特定健診+がん検診)の実施	1,404,480
		継続	付加価値を付与した女性向け集団健診(特定健診)の実施	3,293,400
		小 計		8,012千円
	健診受診勸奨等経費	継続	対象者個人に対する生活習慣病予防健診の受診勸奨	1,337,600
		新規	被扶養者に対するミニドック健診の受診勸奨	369,600
		新規	他県に住所を有する対象者への受診勸奨	458,700
		継続	和歌山県医師会との連携による特定健診受診促進に関する事業	66,000
		—	令和7年度生活習慣病予防健診の案内(一斉発送)	561,000
		—	令和6年度特定健診の案内(一斉発送)	970,750
		小 計		3,764千円
	健診経費計			20,802千円
保健指導経費	保健指導諸経費	—	中間評価時の血液検査費	1,320,000
		—	医師謝金	12,800
		—	保健指導用パンフレット作成等経費	220,000
		—	保健指導用事務用品費(測定用機器類等)	100,000
		—	保健指導用図書購入費	50,000
		—	公民館等における特定保健指導	40,000
		—	保健師募集広告経費(支部)	50,000
		—	保健指導推進経費	248,000
	保健指導利用勸奨経費	継続	特定保健指導にかかるリーフレット等の作成	996,160
		継続	検診車による遠隔面談を活用した特定保健指導	550,000
		小 計		1,547千円
保健指導経費 計			3,587千円	

重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨	⑩	継続	未治療者に対する受診勧奨(二次勧奨経費)	19,960
		⑪	継続	未治療者に対する受診勧奨(健診機関0次勧奨)	550,000
		小 計			570千円
	重症化予防対策		—	糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	5,360
			—	—	
		小 計			6千円
	重症化予防事業経費 計				576千円
コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	⑫	継続	健康宣言事業所情報提供サポート事業	1,312,410
		⑬	継続	健康宣言事業所健康づくりサポート事業	1,487,384
		⑭	継続	健康経営促進セミナーの実施	259,600
		小 計			3,060千円
	コラボヘルス事業経費 計				3,060千円
その他の経費	その他の保健事業	⑮	継続	歯科健診とのコラボによる特定保健指導の開催	303,050
		⑯	継続	リバウンド防止対策啓発事業	121,000
		⑰	新規	家庭血圧測定の普及啓発	401,533
		⑱	新規	2025わかやま健康フェア会場での特定保健指導の実施	97,390
		小 計			923千円
	保健事業実施計画アドバイザー経費		—	—	90,400
	その他の経費 計				1,014千円
合計					30,242千円
予算枠					30,245千円

【特別枠】

分野	区分	取組名		経費
特別枠	事業者健診データ取得	⑱	特定健診未受診者に対する事業者健診結果の提出勧奨	1,364,000
	健診受診勧奨等経費	㉔	労働局との連名による定期健診実施勧奨	275,000
合計				1,639千円

重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨	継続	未治療者に対する受診勧奨(二次勧奨経費)	118,180
		新規	未治療者に対する受診勧奨(健診機関0次勧奨)	1,925,000
		小 計		2,044千円
	重症化予防対策	継続	糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	1,916
		—	—	0
		小 計		2千円
	重症化予防事業経費 計			2,046千円
コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	継続	健康宣言事業所情報提供サポート事業	921,470
		継続	健康宣言事業所健康づくりサポート事業	1,821,864
		継続	健康経営促進セミナーの実施	259,600
				0
		小 計		3,003千円
	コラボヘルス事業経費 計			3,003千円
その他の経費	その他の保健事業	継続	歯科健診とのコラボによる特定保健指導の開催	516,514
		新規	リバウンド防止対策啓発事業	198,000
				0
				0
		小 計		715千円
	保健事業実施計画アドバイザー経費	—	—	90,400
	その他の経費 計			805千円
合計			30,243千円	
予算枠			30,245千円	

【特別枠】

分野	区分	取組名	経費
特別枠	健診受診勧奨等経費	特定健診未受診者に対するアンケートの実施	1,254,000
			0
			0
合計			1,254千円

令和7年度新規事業案

<支部医療費適正化等予算>

1. 医療費適正化対策経費

事業名	2	健診・レセプトデータを使用した慢性腎臓病の分析	1,100,000円
実施概要	国民健康保険連合会、和歌山県立医科大学と連携し、健診・レセプトデータを使用して慢性腎臓病の分析を行い、地域・市町村別の慢性腎臓病の有病率、医療機関受診率、治療率、専門医とその他医師の治療状況等を確認し、今後の医療費適正化事業に活かしていく。 個人情報ハッシュ化費		

2. 広報意見発信経費 その他の広報

事業名	4	WEB動画による広報	839,300円
実施概要	昨今、デジタル媒体の視聴者が増えていることより、WEB動画を作成・配信することにより協会けんぽ事業の案内・周知・情報提供を図る。 Yahoo、LINE、Tver配信費用等、動画作成費		
事業名	7	立看板によるジェネリック医薬品使用促進広報	869,000円
実施概要	ジェネリック医薬品の使用割合が低く、調剤数量の多い医療機関近くに、ジェネリック医薬品使用の周知を行う立て看板を設置し、ジェネリック医薬品の使用促進を行う。 看板広告料、看板設置費等		

令和7年度新規事業案

<支部保健事業強化予算>

3. 保健事業経費

事業名	16	家庭血圧測定の普及啓発	401,533円
実施概要	加入者各々が適切な血圧管理を行うよう、生活習慣病予防健診の結果送付時に、情報を記載したリーフレットを同封することを試みる。 印刷製本費、仕分け梱包・発送費等		
事業名	17	2025わかやま健康フェア会場での特定保健指導の実施	97,390円
実施概要	「2025わかやま健康フェア」会場にて休日特定保健指導を実施する。本フェアは和歌山県民を対象に1万人規模の集客が予定されている。 また、県立医大教授による健康講演会、骨密度等測定会、メイク体験、食品メーカーによる試食会など多彩なイベントが用意されており、動機づけを図るうえで相乗効果が期待できる。 機器レンタル費、案内チラシ作成費等		

特別枠

事業名	18	特定健診未受診者に対する事業者健診結果の提出勧奨	1,364,000円
実施概要	過去2年度において特定健診を受診していない被扶養者を対象に、パートやアルバイト先等で事業者健診を受けている場合は、事業者健診結果の提供を勧奨する。また、健診結果を提供いただいた場合は、その健診結果に基づいた「健康年齢レポート」を受診者へ特典として送付する。 健康年齢レポート作成、封筒作成、健診結果データ作成等		
事業名	19	労働局との連名による定期健診実施勧奨	275,000円
実施概要	生活習慣病予防健診の利用もなく、事業者健診データの提供もない事業所に対し、労働局と連名により、労働安全衛生法において事業所は定期健診を実施するよう義務付けられていることを周知するとともに、定期健診を実施する際は生活習慣病予防健診を利用するよう勧奨する。 封筒、チラシ作成等		

令和7年度継続事業案

<支部医療費適正化等予算>

1. 医療費適正化対策経費

事業名	1	乳幼児医療費の適正化に係る支援事業	1,003,200円
実施概要	乳幼児医療費(0～4歳)は、5～30歳の一人当たり医療費に比べ高い状況となっている。その要因として発熱や泣き止まない状況の時に、親がその子の原因が特定できず心配のあまり、まず医療機関を受診することにより安心するからと考える。 育児での不安を少しでも手助けできるツールとして、お医者様にかかるまでの対応を示した書籍を配布すれば安心感が増し、乳幼児医療費の適正化に資する と考える。 書籍費、封入封緘、郵送料		

2. 広報意見発信経費 その他の広報

事業名	紙媒体による広報		3,519,000円
作成物	納入告知書同封チラシ ・事業主・事業所担当者への周知及び情報提供を目的とする 1,892,440円	作成物	事業案内用カレンダー ・健康保険委員への情報提供を目的とする 968,000円
作成物	インセンティブ制度チラシおよびポスターの作成 ・インセンティブ制度周知による各種指標の向上を目的とする 149,600円	作成物	チラシ「健康経営ニュース」 ・チャレンジ運動参加事業所への情報提供を目的とする 508,200円

事業名	3	県広報誌への広報(県民の友)	814,000円
実施概要	和歌山県の広報誌「県民の友」紙面内広告を活用し、健診及び保健事業案内、ジェネリック医薬品の使用促進及び保険料率改定の案内等、周知・情報提供を図る。 広告費		
事業名	5	広報コラムの作成業務委託	429,000円
実施概要	LINEで広報素材としてリンク画像とコラムを作成し、広報の充実を図るもの。 健康づくりに役立つ情報や医療保険制度の啓発等を配信し、ヘルスリテラシーの向上を目的とする。 管理栄養士等によるコラム作成費用		
事業名	6	シネアドの活用による広報	1,089,000円
実施概要	県内の映画館にて、映画前の広告にて協会けんぽの事業を照会することにより、映画を見に来た人の協会けんぽへの理解度向上を図る。(特徴として、映画前の広告は、町中の広告と違い意識せざるを得ないため、脳裏にインプットされるため効果があると考える。) 上映費、動画制作費、その他		

<支部保健事業強化予算>

3. 保健事業経費

事業名	1	事業者健診データ取得にかかる提供依頼書取得勧奨及び健診結果(紙媒体)取得勧奨業務等の外部委託	8,525,000円
実施概要	「提供依頼書」提出勧奨業務及び健診結果(紙)提供勧奨業務等を外部委託することで、事業者健診データ取得率の向上を図る。 管理費、データ作成費、提供依頼書取得費、健診結果取得費等		
事業名	2	協会主催集団健診(特定健診)の実施	8,364,400円
実施概要	自己負担無料の協会主催集団健診(特定健診)を実施する。(予定対象地域:和歌山市、海南市、橋本市、紀の川市、岩出市、有田市、御坊市、田辺市) また、実施率向上のため、健診会場において無料オプション検査(骨粗鬆症検診・眼底検査)もあわせて実施する。 案内はがきの作成及び発送委託費、会場費、健康年齢レポート作成費、オプション検査		

事業名	3	自治体との連携による集団健診(特定健診+がん検診)の実施	1,650,530円
実施概要	自治体が実施する「がん検診」と協会の「特定健診」を同日に受診したい方に利便を図るため、各自治体と連携した集団健診を実施する。 案内DM・封筒作成費、会場費、封入封緘費等		
事業名	4	対象者個人に対する生活習慣病予防健診の受診勧奨	514,800円
実施概要	数年間、健診未受診である方に対し、直接対象者ご本人宅へ受診勧奨DMを送付し、受診を促す。 案内DM作成費		
事業名	5	被扶養者に対する個別受診(施設型)の受診勧奨	448,800円
実施概要	一部の健診機関(施設型)において、特定健診項目を含んだ追加検査項目を受けられること(「ミニドック健診」)を広報し、より詳細な健診を受けたいと望む受診者層に対して受診を促す。案内DM作成費		
事業名	6	他県に住所を有する対象者への受診勧奨	382,800円
実施概要	和歌山県外に住所のある和歌山支部加入者に対し、受診勧奨DMを送付し、受診を促す。 案内DM作成費		
事業名	7	和歌山県医師会との連携による特定健診受診促進に関する事業	66,000円
実施概要	院内掲示用の特定健診案内ポスターを作成し、和歌山県医師会を通じて、各医療機関へ配布する。 待合室等に掲示するなどして広報することで、受診を促す。ポスター印刷作成費		
事業名	8	検診車遠隔面談	220,000円
実施概要	特定保健指導を健診当日に実施するための人員が確保できない健診実施機関において、支部が契約締結した遠隔面談実施機関による保健指導を実施することができるよう、健診当日に特定保健指導の対象者抽出等の業務を外部委託により実施するもの。 委託費		

事業名	9	未治療者に対する受診勧奨(二次勧奨経費)	19,960円
実施概要	健診受診後、血圧・血糖・脂質検査の結果、要治療と判定されながら医療機関を受診していない治療放置者に対し、支部で毎月受診勧奨を実施する。 消耗品費		
事業名	10	未治療者に対する受診勧奨(要治療者に対する健診当日の受診勧奨業務)	550,000円
実施概要	県内の生活習慣病予防健診実施機関において、血圧測定の結果、要治療と判定された方に対して、健診当日に医師・看護師等から直接1か月以内の医療機関(内科及び循環器科)の受診を勧める。また、その後1か月程度経過後、電話により受診状況を確認し、未受診の場合は再勧奨を行う。 受診勧奨委託費		
事業名	11	健康宣言事業所情報提供サポート事業	1,312,410円
実施概要	定期的に健康宣言事業所に対し健康づくりに関する情報提供を行い職場内の健康づくりに役立てていただくもの。また、健康宣言事業所参加を増やすための勧奨を実施する。 サポートブック作成費、「四季のけんこう」購入費、その他		
事業名	12	健康宣言事業所健康づくりサポート事業	1,487,384円
実施概要	健康宣言事業所に対し健康経営のサポートとして健康器具貸し出しや健康講座を開き従業員の健康づくりのサポートを実施する。 InBody測定委託費、血管年齢測定器リース、その他		
事業名	13	健康経営促進セミナーの実施	259,600円
実施概要	オンライン形式による健康経営に関するセミナー等を実施し、健康経営を实践するよう啓発を行う。 あわせて、健康経営の実施手法としての健康宣言事業への参加や、実践目標としての健康経営優良法人認定制度の紹介、申請の勧奨を行う。 講師代、会場費、その他		
事業名	14	歯科健診とのコラボによる休日の特定保健指導の開催	303,050円
実施概要	平日に事業所内での特定保健指導が難しい方などを対象に、休日に会場を設けて特定保健指導を実施する。 また、和歌山県歯科医師会と連携し、歯科医師の派遣を受けた歯科健診、また血管年齢や推定野菜摂取量等の無料測定会を合わせて行う。 歯科検診、会場費、その他		
事業名	15	リバウンド防止対策啓発事業	121,000円
実施概要	前年度の健診で特定保健指導に該当した者を対象に、本年度受診が想定される健診2か月前に、はがきを送付することで、自発的な生活習慣の改善を促し、特定保健指導該当者の減少を目指す。 案内DM作成費		